

聴覚情報処理障害に関する患者さんの情報の 研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター耳鼻咽喉科では、「聴覚情報処理障害臨床の実態把握に関する研究」に参加することになりました。

この研究の目的は、聴覚情報処理障害の患者さんの臨床データを収集・解析し、診断基準の確立と支援方法を考案することです。

この研究のため、2022年1月13日より2026年3月末までに治療した方の診療録、検査データの調査を行います。対象となるのは聴覚情報処理障害を主訴に受診された方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（既往歴、合併症、聴力および聴覚認知検査データ）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは本研究の代表であります大坂市立大学耳鼻咽喉科に記録媒体にて送付され厳重に管理されます。本研究における他の参加施設情報については別紙をご覧ください。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2022年1月

研究責任者

東京医療センター 耳鼻咽喉科

加我 君孝

連絡先 03-3411-0111(代表)

別紙課題名： 聴覚情報処理障害臨床の実態把握に関する研究
参加施設一覧

施設名	所属	研究責任者
大阪市立大学	耳鼻咽喉科	● 阪本 浩一
東北大学	医工学研究科/医学研究科	川瀬 哲明
東京都済生会中央病院	耳鼻咽喉科	岡本 康秀
岡山大学	耳鼻咽喉科	片岡 祐子
九州大学	耳鼻咽喉・頭頸部外科	土橋 奈々
藍野大学	医療保健学部看護学科	若宮 英司
国際医療福祉大学	成田保健医療学部言語聴覚学科	小淵 千絵
埼玉医科大学	耳鼻咽喉科	坂本 圭
東京医療センター	耳鼻咽喉科	加我 君孝

● 研究代表者